



みみより商工会情報

2025

01

No.127

経営お役立ち情報や地域の情報を発信！

津島町しらうお&産業まつりが開催されました！！



1月26日（日）津島しらうお&産業まつりが開催されました（来場者11,000人）。

非常に天気がよく、暖かいしらうお&産業まつりとなりました。

商工コーナー運営にご協力いただきありがとうございました。

令和6年分所得税の定額減税について

定額減税とは、あなたとあなたの扶養親族などの人数により算出される定額減税額を令和6年分の所得税額及び個人住民税所得割額から差し引くことにより、所得税額及び個人住民税の負担を軽減する特例措置をいいます。所得の種類などに応じて原則以下の通り実施されます。

○事業所得者・不動産所得者等

原則として、令和6年分の所得税の確定申告（令和7年1月以降）の際に、所得税の額から定額減税額を控除します。

定額減税額	所得税	個人住民税
本人分	3万円	1万円
同一生計配偶者又は扶養親族（注1、2）	1人につき3万円	1人につき1万円

※ 本人、同一生計配偶者及び扶養親族はいずれも、居住者（後述）である方に限ります。

※ 給与所得者および公的年金等受給者につきましては・・・

令和6年6月1日以後最初に支払われる給与等（賞与を含みます。）および厚生労働大臣から支払われる公的年金等に係る源泉徴収税額から定額減税額に相当する金額が控除されています。

その他詳細は国税庁「定額減税特設サイト」をご覧ください →



愛媛県の経済動向について

緩やかに持ち直しているが、物価上昇に伴う個人消費への影響が懸念される。

全国：景気はこのところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。先行きも緩やかな回復が続くことが期待されるが、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが日本の景気を下押しするリスクとなっている。物価上昇や金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。

愛媛県内：一部で弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している。先行きについては、物価上昇が個人消費に水を差す可能性があり、注意する必要がある。

雇用：10月の有効求人倍率は前月比0.01ポイント上昇の1.36倍と3カ月連続で上昇。求人が求職を上回って推移しているものの、持ち直しの動きにやや弱さがみられる。



消費：10月の「百貨店・スーパー」の販売額は、前年同月比4.8%減と2カ月ぶりに減少。うち、百貨店では厳しい残暑の影響で冬物衣料の売上が伸び悩み、同4.2%減。



観光：10月の道後温泉旅館宿泊客数は69,406人となり、前年同月比▲1.2%の微減となったが、2019年比では1.9%増加しており、コロナ前の水準を回復した。



出典：いよぎん地域経済研究センター
IRC Monthly調査月報 1月号

